

空き家バンク に登録しませんか？

「空き家バンク」制度は、町内にある空き家・空き地・空き店舗を所有者の方に登録していただき、空き家の購入・賃貸を希望する方へ情報を提供するものです。

現在、空き家バンクには、4月30日現在、4件の物件が登録されていますが、物件情報が少ない状況にあり、購入・賃貸を希望している方が38人おられます。

「空き家を貸したい・売りたい」と少しでも考えている所有者の皆さん、ぜひ登録をお願いします。

問 地方創生推進室 地方創生推進係
☎ 83-1422

【空き家バンクへ登録の手順】

- ①登録 豊浦町空き家バンク登録申込書を持参または、郵送にて提出していただきます。
- ②現地確認 町の担当者が現地を確認します。
- ③情報公開 町のホームページで物件の情報を公開するとともに、空き家バンク利用登録者へ情報を提供します。
- ④交渉 登録物件については、所有者と利用登録者の当事者間で直接交渉をします。
- ⑤成立 当事者間の契約成立で手続き完了となります。

地域おこし協力隊の活動日記



文 / 大橋 三千雄 隊員

今までに企画してきた講座の基本となっているのは、オーストラリア生まれの「パーマカルチャー」という考え方です。パーマカルチャーというのは、太陽の恵みを十分に活用して環境や人に配慮した循環型の社会を築くというものです。パーマカルチャーという語そのものは、パーマネント(恒久、永続的)とカルチャー(文化)あるいはアグリカルチャー(農業)からきています。

このパーマカルチャーの考え方の一つに、多機能性というのがあります。一つのことを行って複数の良いことが起こるように考えます。一石二鳥という言葉がありますが、できれば3つ以上目指します。

例えば、今まで行った「ホタテ漆喰ワークショップ」の場合、貝殻はごみになります。それを漆喰として再利用する。漆喰ですから壁が綺麗になる。さらにその成分は人間の健康を害さない。そして、その製品を製作している会社が町内にある。町のアピールにもつながる。というように、既に一石五鳥です。

皆さんも何かするときにこんなふうに考えてみてください。結構楽しいですよ！



▲今年度も公民館講座のホタテ漆喰ワークショップを予定していますので、ぜひご参加ください。

協力隊の活動はフェイスブックで発信中です！

 Facebook

<https://www.facebook.com/toyoura.chiikiokoshi/>